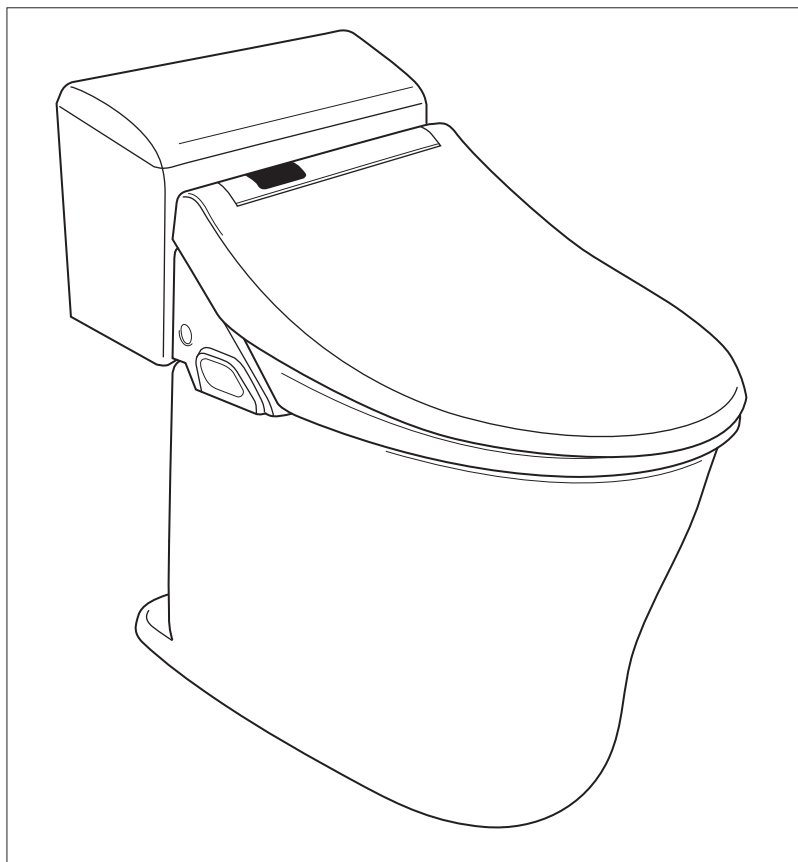


# ティモニ Uシリーズ (壁排水タイプ)



### もくじ

#### はじめに

各部の名称と働き	1
安全上のご注意	1

#### 使いかた

使いかた	3
------	---

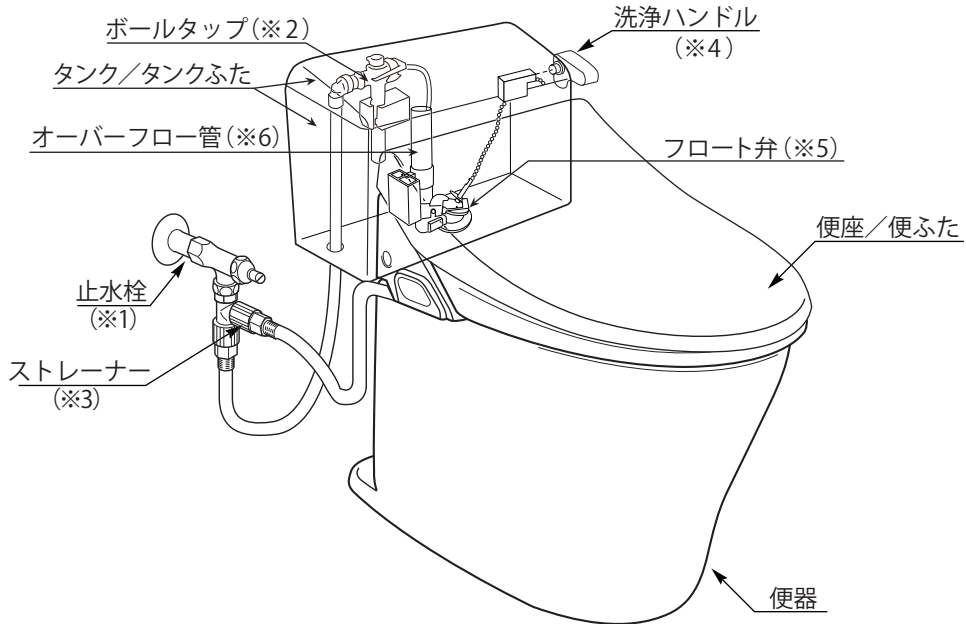
#### お手入れ・こんなときは

お手入れのしかた	3
長期間使用しない場合	4
凍結防止について	4
調整方法	5
修理を依頼される前に	5
アフターサービス	6
保証書	裏表紙

このたびは当社ティモニUシリーズをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

- ◆ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
特に、「安全上のご注意」については、必ずご使用前にお読みいただき、安全にお使いください。
- ◆この取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。
- ◆この取扱説明書は、裏表紙が保証書になっています。
- ◆温水洗浄便座については、温水洗浄便座の取扱説明書をお読みください。

## 各部の名称と働き



<p><b>止水栓(※1)</b> トイレ内の水道の元栓です。保守・点検などで水を止める時、給水量の調整を行う時に使用する弁です。</p>	<p><b>ボールタップ(※2)</b> タンクに一定量の水を溜めるための弁です。フロートの浮力により、タンク内の水が無くなると給水を開始し、一定量の水が溜まると止水します。</p>	<p><b>ストレーナー(※3)</b> タンクの中に配管内のゴミや砂が入ると故障の原因になります。ゴミや砂がボールタップに入るのを防ぎます。</p>
<p><b>洗浄ハンドル(※4)</b> フロート弁を持ち上げて、タンク内の水を便器内に流す役目をします。</p>	<p><b>フロート弁(※5)</b> タンク内の水を便器鉢に流す為の弁です。洗浄ハンドルの操作で起動します。</p>	<p><b>オーバーフロー管(※6)</b> 万一ボールタップが故障して給水が止まらなくなった時にタンクから水が溢れる前に、タンク内の水を便器鉢に逃がすための管です。</p>

## 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

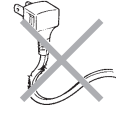

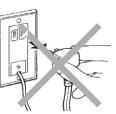
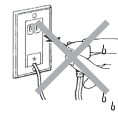
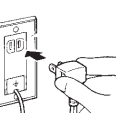
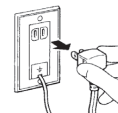
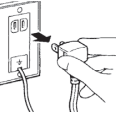
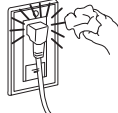
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 表示と意味

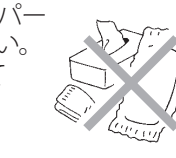
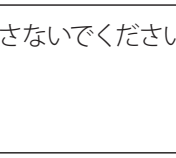

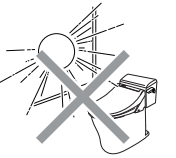
- ⚠ **警告** …… 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。
- ⚠ **注意** …… 傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。
- ⊘ …… してはいけない禁止の内容です。
- ❗ …… 必ず実行していただく強制の内容です。

⚠ <b>警告</b>		
<p>⊘ 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしない。 ※故障したり、思わぬケガをする恐れがあります。</p>	<p>⊘ 便座などの樹脂部品にストーブやヒーターなど火気類を近づけない。 ※火災や故障、変色の原因になります。</p>	
<p>⊘ タバコや灰皿などの火気類を近づけない。 ※火災や故障、変色の原因になります。</p>	<p>⊘ 電源は交流100V以外では使用しない。 ※交流200Vや直流電源を使用すると、火災や故障の原因になります。</p>	

## ⚠ 警告

<p>⊘ 電源コードを折り曲げたり傷つけたり破損するようなことをしない。 ※火災や感電の原因になります。</p> 	<p>⊘ 電源プラグや電気製品に水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤、シンナーなどを使用しない。 ※火災や感電の原因になります。</p> 
<p>⊘ 雷が発生しているときは、電源プラグに触れない。 ※感電の原因になります。</p> 	<p>⊘ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 ※感電の原因になります。</p> 
<p>❗ コンセントにガタつきが無いことを確認の上、電源プラグは根元までしっかり差し込む。 ※コンセントのガタつきは、火災や感電の原因になります。</p> 	<p>❗ 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く。 ※コードが破損し、火災や感電の原因になります。</p> 
<p>❗ お手入れの際は、電源プラグを抜いてから作業する。 ※感電の原因になります。</p> 	<p>❗ 電源プラグに付いた埃は定期的に取り除く。 ※火災や感電の原因になります。</p> 

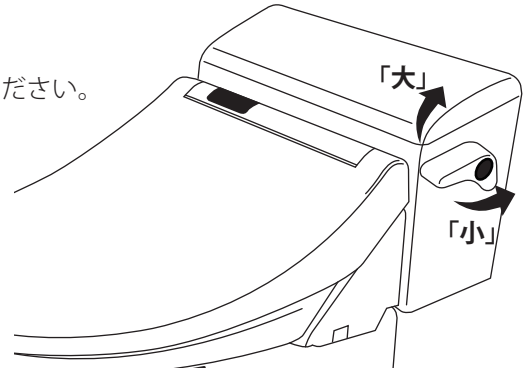
## ⚠ 注意

<p>⊘ 便器に熱湯をかけないでください。 ※便器が割れる原因になります。</p> 	<p>⊘ 給水フレキホースを無理に折り曲げたり、傷を付けたりしないでください。 ※漏水や作動不良の原因になります。</p> 
<p>⊘ 便ふたや便座の上に乗ったり、重いものを乗せたりしないでください。 ※破損してケガをする恐れがあります。</p> 	<p>⊘ 便器に強い力や衝撃を与えないでください。 ※破損してケガや漏水の原因になります。</p> 
<p>⊘ 便器に汚物が付着したまま放置しないでください。 ※乾燥して取れにくくなる場合があります。 ※洗濯用ブラシで汚れを落とし洗い流してください。</p> 	<p>⊘ 便器には、汚物・トイレトペーパー以外のものは流さないでください。 ※便器が詰まり、汚水があふれて家財を汚す原因になります。</p> 
<p>⊘ 便器にヒビが入ったり、割れた場合は、絶対に破損部を触らないでください。 ※ケガをする恐れがあります。</p> 	<p>⊘ タンクが満水になるまで、水を流さないでください。 ※便器の詰りの原因になります。</p> 
<p>❗ 便器が詰まった場合は、市販のラバーカップなどを使用して詰りを除去してください。 ※詰まったまま水を流すと、汚水があふれて家財を汚す原因になります。</p> 	<p>❗ 便器や給水管・止水栓の表面に結露した時は乾いた布で拭きとってください。 ※床にシミを作ったり、腐らせる恐れがあります。</p> 
<p>❗ ボールペン・くし・歯ブラシ・携帯電話などを便器に落とした場合は必ず拾い出してください。 ※便器が詰まり、汚水があふれて家財を汚す原因になります。</p> 	<p>❗ 直射日光を当てない。 ※変色の原因になります。</p> 
<p>❗ タンク内に芳香洗剤・瓶・レンガなどを入れないでください。 ※故障や詰りの原因になります。</p> 	

## 使いかた

### ■便器内の洗浄方法

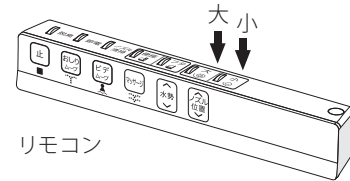
- 用便後、汚物を流す場合には洗浄ハンドルを矢印の方向に回してください。  
「大」通常洗浄時にお使いください。  
「小」小用の場合にお使いになると、洗浄水が少なくてすみます。
- トイレットペーパーは便器内の水たまり面へ投入して下さい。



#### 注意

- 女性の小用の場合、「小」で使用されますとトイレットペーパーが流れない場合がありますので、「大」の方でご使用ください。
- 前の洗浄から間をおかず次にを行うと、洗浄が出来ない場合があります。この様なときは少し間をおき、タンク内に水が十分たまってから洗浄ハンドルを操作してください。
- 汚物は個人差・体調によって異なります。汚物の量や状態によっては、便器水たまり面周辺、水中の陶器表面にも汚物が付着し、水のみでは洗い流せない場合があります。
- 汚物やトイレットペーパーの量に応じ大洗浄小洗浄を使い分けてください。汚物の大きさや量、比重の違い、トイレットペーパーの量によっては2度以上の洗浄が必要となる場合があります。
- 一度に大量のトイレットペーパーを流さないでください。便器・排水管のつまりの原因となります。

- 大・小の操作は表示に従ってください。
- ハンドルはやさしく操作してください。
- リモコン洗浄機能がある場合、リモコンの洗浄ボタンを押してください。



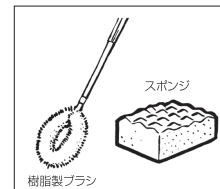
リモコン

## お手入れのしかた

- 器具はお手入れ次第で、いつまでも美しさを保ち、長持ちさせることができます。日頃からこまめにお手入れしてください。なお、クレンザーやみがき粉などの研磨剤の入った洗剤は、表面を傷つけますので、使用しないでください。

### ■便器鉢内(陶器)のお手入れ

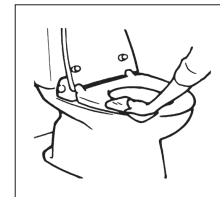
- 便器の洗浄面は水で洗われますが、便の状態によっては付着して落ちにくいことがあります。そのまま放置しておくと、乾燥して取れにくくなりますので、汚れたらすぐに洗い流してください。汚れがひどい場合は、掃除用ブラシやスポンジに中性洗剤を含ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。



樹脂製ブラシ

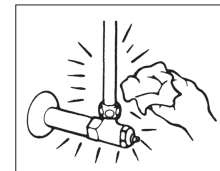
### ■便座・便ふたなど(樹脂部)のお手入れ

- やわらかい布でカラ拭きしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を100倍程度に薄め、柔らかい布に含ませ、拭き洗います。その後は、必ず水拭きをして、最後にカラ拭きしてください。



### ■止水栓(金属メッキ部)のお手入れ

- やわらかい布でカラ拭きしてください。時々ミシン油などを含ませた布でみがいてください。



#### 注意

- 熱湯は使用しないでください。
- ガラス質を侵すフッ素化合物の入った洗剤は使用しないでください。
- 表面を傷つける恐れのあるクレンザー、みがき粉、金属またはナイロンたわし、ブラシ等は使用しないでください。
- 酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー等の用材は使用しないでください。

### ■結露について

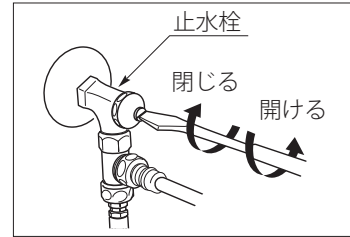
- 温度と湿度の条件により、便器や止水栓などに結露することがあります。結露を防ぐには換気を十分に行うことが効果的です。結露が生じた場合は、乾いた布で拭きとってください。床のシミや腐食の原因になります。

## 長期間使用しない場合

●旅行等で長い間使用しないときは、万一の故障等のために以下の操作を行ってください。

### ■ 止水栓を閉じる

- 止水栓をマイナスドライバーやコインで右方向に回して閉じ、ロータンクへの給水を止めます。  
※止水栓は施工時に給水量を調整しています。再使用时に元の位置に戻してください。閉じる時に回した角度を確認しておき、開けるときに同じ角度で戻してください。
- 水道配管に水抜き栓が設置されている場合は水抜き栓の操作も併せて行って下さい。

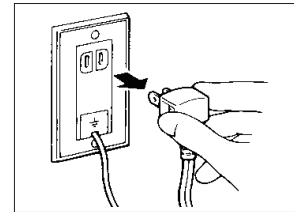


### ■ タンク、便器鉢内の水を抜く

- 凍結の恐れがある場合、洗浄ハンドルを操作してタンク内の水を抜いてください。  
※タンク内の水がなくなるまで洗浄ハンドルを回した状態で保持してください。
- 凍結の恐れがある場合、便器鉢内の水を汲み出してください。

### ■ 電源プラグを抜く

- コンセントから電源プラグを抜きます。  
※電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜いてください。



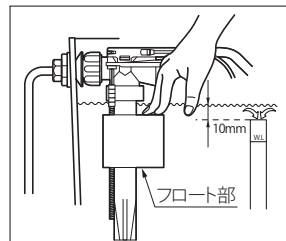
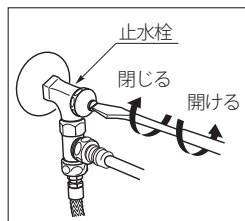
## 凍結防止について

- 室内を暖房して、タンクや便器鉢内の溜水が凍結しないようにしてください。
- ヒーター付き便器をご使用の場合は、ヒーターの電源プラグをコンセントに差し込んでください。  
※凍結の恐れのないときは、電源コードを抜いてください。
- 止水栓を閉じ、タンク内の水を抜いてください。
- 水道配管に水抜き栓が設置されている場合は、水抜き栓の操作を行いタンク内の水を抜いてください。
- 温水洗浄便座の温水温度を高めに設定してください。

- 器具は、出荷時および施工時に調整してありますが、お客様の好みに合わせて水量を調節してください。
- 【給水量の調整】⇒【止水位置の調整】の順番で行ってください。

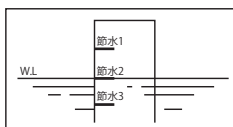
### ■【給水量の調整】

- (1) ボールタップが故障して水が止まらない場合でもタンクから水が溢れないようにするため、必ず給水量を調整してください。
- (2) 止水栓が閉じていることを確認します。
- (3) タンクふたを外します。
- (4) タンクに水が溜まったらボールタップのフロートを押し下げ給水させ続けます。
- (5) 給水状態のまま水面がオーバーフロー管の上端より10ミリ以下を維持するように止水栓の開度を調整します。



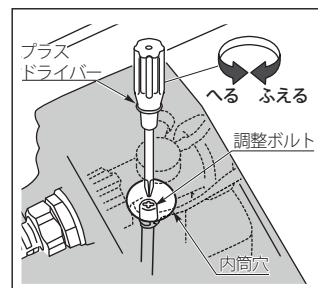
### ■【止水位置の調整】

- (1) 水圧条件などによりタンクの貯水量が変わる場合があります。給水量の調整をした後、止水位置を調整してください。
- (2) タンクのハンドルを操作しタンク内の水を排出し、改めて水を溜めます。
- (3) 止水した時の水位をフロートを移動させてオーバーフロー管に表示されている「節水1～2」ラインに合わせます。



●水量の目安  
(水圧0.2MPaの時)

	大洗浄	小洗浄
節水1	→ 約8.0L	約7.0L
節水2	→ 約6.0L	約5.0L
節水3	→ ご使用になれません	



※出荷時の水位は節水2に設定してあります。

#### 【フロートの移動方法】

調整ボルトを右に回すと水位が上がり、左に回すと水位が下がります。

※内筒穴からプラスドライバーで調整してください。

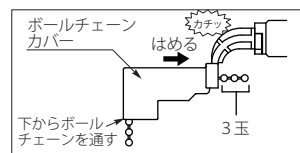
※壁排水仕様の便器は節水2より低い水位にしないでください。節水3ではご使用になれません。

## 修理を依頼される前に

- ご家庭でも直すことができる故障があります。次の項目を点検してください。

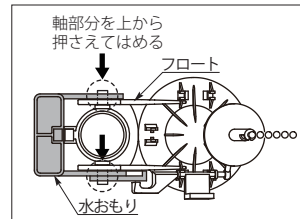
### ■水が流れない

- フロート弁と洗浄ハンドルをつなぐボールチェーンが外れていることがあります。タンクのフタを開けて、ボールチェーンをつないでください。



### ■水が止まらない

- 異物がタンク内に落ちていることがあります。異物を取り除いてください。
- ボールチェーンが絡まっていることがあります。絡まりを取り除いてください。
- フロート弁からフロートが外れていることがあります。フロートを上から押さえて取り付けてください。  
※両側がしっかり取り付いているか確認してください。

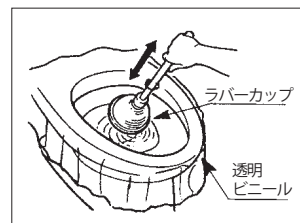


### ■洗浄水の勢いが弱い

- タンクの止水位置が低いことがあります。水位の調整を行ってください。

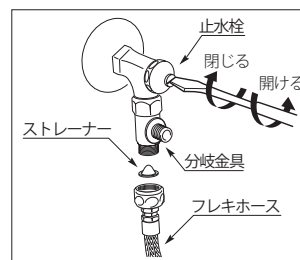
### ■便器が詰まった

- 汚物や紙が詰まった場合は、市販のラバーカップ等を使用して詰まりを取り除いてください。
  - ①ビニールシートなどで便器を覆い汚水が飛び散らないようにします。
  - ②便器の排水口をふさぐようにして、ラバーカップを押ししたり引いたりを数回繰り返します。  
※汚物、トイレペーパー以外の固形物を落として詰まった場合は、詰まりを除去できません。販売店か修理業者に依頼してください。



### ■タンクへの給水時間が長くなった

- 止水栓が十分に開いていないことがあります。止水栓を開いてください。  
※止水栓を開閉した場合は、必ず給水量の調整を行ってください。
- ストレーナーが詰まっていることがあります。ストレーナーに付着したゴミを取り除いてください。
  - ①止水栓をマイナスドライバーやコインで右方向に回して閉じます。
  - ②フレキシホースのナットをスパナ等で緩めホースを外します。  
ホースから水がこぼれます。容器等で水を受けてください。
  - ③ストレーナーを取り出しブラシ等で汚れを取り除きます。
  - ④掃除後、ストレーナーを戻し、元の通りにフレキシホースを接続します。
  - ⑤止水栓を開きます。
  - ⑥便器の洗浄を数回行い水を流し、水漏れがないかを確認してください。  
※止水栓の開度を変える場合は、必ず給水量の調整を行ってください。



## アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。  
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルにご連絡ください。



**0120-557-910** 受付時間 9:00～18:00 (土日祝、夏季・年末年始休業日を除く)

※PHS・携帯電話・IP電話等で、一部通話ができない場合があります。

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品品番
- (2) 異常の状況
- (3) ご購入年月日
- (4) お名前・ご住所・お電話番号

### 【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。  
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

■インターネットでの修理のご依頼、消耗品・小物のご注文も可能です。

タカラスタンダードお客様サポートサイト <http://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>

### 〈修理のご依頼〉

修理のご依頼をインターネットより受け付けております。  
修理受付後、弊社修理窓口よりお電話でご連絡させていただきます。

### 〈よくあるご質問〉

お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をまとめています。  
修理やお問い合わせの前に参考にしてください。

### 〈消耗品・小物のご注文〉

主な消耗品・交換部品や小物はインターネットでもご購入できます。  
※一部、取扱いのない商品もございます。フリーダイヤル(0120-557-910)までお問い合わせ願います。

※お客様の個人情報の取扱いについて  
個人情報保護に関連する法令を遵守し、個人情報保護に関する基本方針を定め、関連会社を含めた全社に徹底を図っております。詳細はタカラスタンダードホームページをご覧ください。

### 【廃棄について】

この商品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

# 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書ご提示の上、お買い求めの販売店または、P6に記載のフリーダイヤルに修理をご依頼ください。

品名：	保証期間	取付け・引渡し日より <b>2年：全般</b>
品番：		取付け・引渡し日より <b>5年：防水機能</b>
お客様 お名前	取付け・引渡し日	年 月 日
ご住所		販売店
電話番号		

※防水機能保証範囲例：便器や洗面器などの水受け容器のひび割れによる水漏れ等の場合に適応されます。

## 無料修理規定(保証規定)

- 「取扱説明書」「製品貼付ラベル」などの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合、表記の期間無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの販売店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の販売店に修理をご依頼できない場合は、P6に記載のフリーダイヤルにご相談ください。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理とさせていただきます。

- ①住宅用途以外で使用した場合の不具合
- ②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
- ③施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
- ④建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する不具合
- ⑤塗装の色あせ等の経年変化または使用にともなう摩耗等による外観上の不具合
- ⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- ⑦ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
- ⑧火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合
- ⑨消耗部品の劣化による不具合
- ⑩配管への異物流入に起因する不具合
- ⑪温泉水、井戸水など水道法に定められた飲料水の基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合
- ⑫寒冷地仕様でない場合の凍結による不具合
- ⑬指定規格以外の電源を使用したことによる不具合
- ⑭電気・給水の供給トラブル等に起因する不具合

- 5.本書の取付け・引渡し日、販売店、お客様の欄に記載のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合は無効となります。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な点がある場合は、お買い求めの販売店または、P6に記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。

※本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

# タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号